

自走

特別進学コース主任

平原 澄夫

新型コロナウイルスに伴う休校措置や分散登校など、今、私たちはこれまで出会ったことのない世界を経験しています。今後も、答えが一つではない問題や、場合によっては、正解のない問題に出くわすこともあるでしょう。「日常をどのように考え、どのように過ごすか」は私たちの今後の人生に大きな違いをもたらさそうです。

今号は、「目指して欲しい学習者像」についてです。私たちは、松山市にある聖カタリナ学園高校で学んでいます。もう少し広い視点で考えると愛媛、四国、さらに広い視点で考えると日本という東アジアの一国で生活しています。一瞬で地球の裏側まで情報が伝わる現代社会においては、地球で生活していると表現した方が適切なのかもしれません。生まれた場所や文化が異なる人々と、共に学び、共に働き、共に生活することは自然のことであり、互いの違いや意見を尊重し合いながら、協働して生活することは、地球で生活する私たちにとって当たり前のことなのです。

みなさんは、SDGs という言葉を聞いたことがあるでしょう。Sustainable Development Goals の略称で、2030年までに貧困、環境、紛争、教育、ジェンダー等の問題を解決し、地球を守るための具体的な目標を指します。また、IB 国際バカロレア (International Baccalaureate) という言葉も聞いたことがあるでしょう。IB (国際バカロレア) では、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、未来へ責任ある行動をとるための態度とスキルを身につけることを目標に掲げています。これらの例が示すように、社会の視点は外へ、さらに広い世界へと向けられているのです。

私たちは、時として、学校生活の中であれば、グループやクラス・学年といった運営上の便宜さによって線引きされた狭義な価値観に基づいて、ものごとを見たり判断したりすることがあります。しかし、グローバル社会で生活している一人として、また、グローバル社会で活躍する人間に成長するためにも、心は広く、外の世界へ向けていたいものです。以下の内容は、IB (国際バカロレア) が提唱する学習者像です。特進コースで学ぶ私たちの「学びの手本」として心に留めておきましょう。

IB Learner Profile IB の学習者像

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| ■inquirers 探究する人 | ■knowledgeable 知識のある人 |
| ■thinkers 考える人 | ■communicators コミュニケーションができる人 |
| ■principled 信念をもつ人 | ■open-minded 心を開く人 |
| ■caring 思いやりのある人 | ■risk-takers 挑戦する人 |
| ■balanced バランスのとれた人 | ■reflective 振り返りができる人 |

質問：(Classi ポートフォリオで意見を共有して下さい)

IB 学習者像は、私たちの学校生活でどのように活かすことができるでしょうか。あなたが最も気になった IB 学習者像を1つ挙げて、その理由を説明して下さい。